

コンテンツ検索エンジン ZDEA(ゼデア)の開発

～アクセス・ログによるコンテンツ評価アルゴリズムの実装～

開発代表者:山岡 幸作(有限会社ハルジオン)

共同開発者:山澤 宏鑑(有限会社ハルジオン)

背景・目的

ウェブページのリンクの構造からコンテンツを評価する既存のロボット型検索エンジンでは、バイナリーコンテンツの検索は難しい。リンクの構造に依存しない新しい検索エンジンが必要と考えた。そこで、アクセス・ログからバイナリーコンテンツを評価する検索エンジン(ウェブ・アプリケーション)を開発した。

成果概要

アクセス・ログ取得のために高速ウェブサーバを開発した。

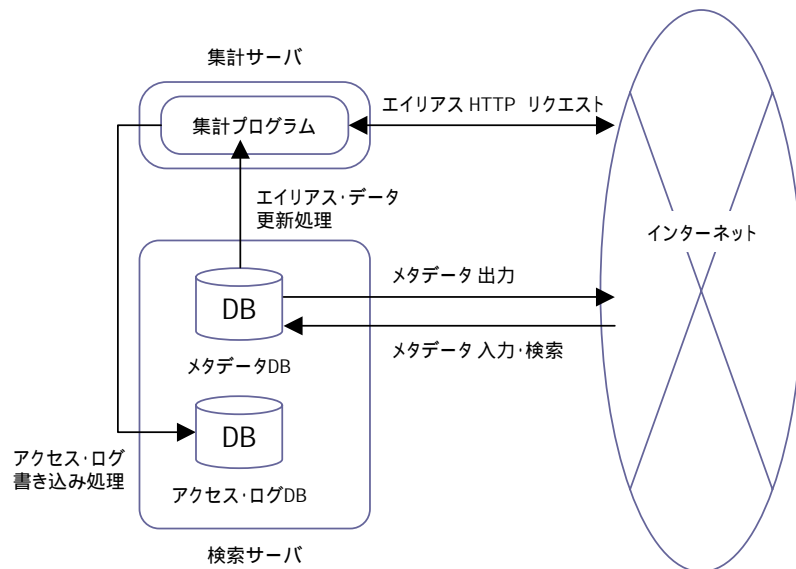
Apache2.0(標準httpd.conf)の静的出力と比較して、270%の高速化と軽快な反応。

メタデータをコンテンツとの対を保ちながら分離させた。

スタイルシート(CSS)がコンテンツとデザインを分離したように、コンテンツとメタデータを分離させることで、メタデータは管理しやすく、利用しやすくなる。

メタデータをRDF形式で出力する。

メタデータをRDF形式で出力するので再利用が容易。近い将来、一般の検索エンジンやエージェント・プログラム(RSSリーダー)がRDFを解釈できるようになるはず。。



参照URL <http://www.zdea.com>